

水辺の暮らしを学ぶ / 県外派遣に向けたふりかえり

日 時: 令和4年11月23日(水) 8:30~17:00

場 所: 高島市針江生水の郷、滋賀県庁

参加者: びわっこ大使 10名

指導者 中平先生

顧問 川嶋先生

淡海環境保全財団 職員

滋賀県自然環境保全課 職員



～タイムスケジュール～

- 8:30 大津合同庁舎に集合
- 9:50 高島市針江公民館に到着
- 10:00 生水の郷委員会の方から針江についてのお話
- 10:50 かばたの見学
- 12:00 ビワマスについてのお話
- 12:10 昼食 ビワマスを使ったお弁当
- 13:00 公民館で本日のふりかえり
- 13:20 県庁へむけて針江を出発
- 15:00 ふなずしの開封
- 15:40 県外派遣にむけたこれまでのふりかえり
- 16:30 県外派遣保護者説明会
- 17:00 解散

～針江生水の郷～

針江では多くの水が湧き出ており、その水を「生水(しょうず)」と呼んでいます。各家には水が湧き出る「川端(かばた)」があり、飲み水や水仕事に使われています。

生水の郷委員会の方から針江の暮らしについてお話を聞きました。



生水の郷委員会の方の案内のもと、針江集落の見学をしました。



かばたの水に手をつけたり、水を飲ませていただいたりしました！



ラムサールびわっこ大使 第3回事前学習会 (2/2) 2022.11.23(水)

環境に配慮しながら、豊富な湧き水を生活の一部として活用する暮らしを見せていただきました！文化を守り、伝えるために活動する地域の方の努力を感じました！



公民館に戻り、ビワマス等の固有種のお話を聞いた後、ビワマスを使ったお弁当をいただきました！



午前中の活動をふりかえり、感じたことをみんなで共有しました。



～ふなずしの開封～

県庁に戻り、7月に沖島で漬けたふなずしの開封を行いました！



～県外派遣にむけて～

県外派遣に向けて、これまでの活動をふりかえり、福井県の方へ伝えたいことを考えました。

